

THE RECORD

8

1998
No.465

- 「スターデジオ」放送サービスの差し止めと損害賠償請求
訴訟提起について
- 第8回国際レコード技術会議
- 音楽ギフトカード発行10周年記念特集
- 統計資料－年令階級別人口の将来動向

RIA

Recording Industry Association of Japan

「スターデジオ」放送サービスの差し止めと損害賠償請求訴訟提起について

ビクターエンタテインメント株式会社等レコード協会加盟レコード会社9社は、SKY PerfecTV内のデジタル音楽放送「STAR digio 100」が、レコード製作者の複製権を侵害するレコード配信サービスであるとして、7月28日付で、同サービスの差し止めと総額1億3,500万円の損害賠償を求める訴訟を東京地方裁判所に提起し、同日、地裁司法記者クラブにて記者会見を行いました。

当日は訴状提出及びその受理が午前中になされ、その後午後2時から会見会場での報告と質疑応答が行なわれました。会見には本件の代理人である弁護士山本隆司氏と、当協会の千葉常務理事が出席しました。

席上では、レコードメーカーが放送事業者の放送形態に対して行った初めての訴訟ということもあり、盛んな質疑応答となりました。

尚、訴訟の概要は以下の通りです。

1. 原告

- (1) ビクターエンタテインメント株式会社
- (2) キングレコード株式会社
- (3) 東芝EMI株式会社
- (4) 日本クラウン株式会社
- (5) 株式会社ワーナーミュージック・ジャパン
- (6) 株式会社ファンハウス
- (7) 株式会社BMG ジャパン
- (8) ユニバーサルビクター株式会社
- (9) エイベックス株式会社

補助参加人：社団法人日本レコード協会

2. 被告

- (1) 株式会社第一興商
- (2) 日本デジタル放送サービス株式会社

3. 請求内容（骨子）

- (1) 被告らは、対象楽曲を「STAR digio 100」放送サービスに使用してはならない、
- (2) 被告らは連帯して、損害賠償金として総額1億3,500万円を支払え、他。

4. 主な請求理由

- (1) 「STAR digio 100」放送サービスは著作権法上の「放送」には当たらないので、送信データベースの作成は、「一時固定」の適用を受けない。
- (2) 「STAR digio 100」放送サービスの受信者は、MD等にレコードを複製しており、その複製形態はベルヌ条約9条2項の「通常の利用」を越えるので、受信者による複製は違法であり、被告は違法複製の教唆・補助を行っている。
- (3) 「STAR digio 100」放送サービスは、同サービスを受信するチューナー内のRAMにレコードを複製している。

5. 訴訟提起の背景

- (1) 原告らレコード会社は、自らのリスクにより年間2万タイトルを越える商業用レコードを世に送り出し、パッケージとしてのレコード販売により、投下資本の回収と再投資を行い正常な音楽文化創造サイクルが形成されている。
- (2) 一方、放送事業者は、「放送が国民へ最大限普及されて、その効用をもたらすこと」（放送法第1条）を目的とし、実演家・レコード製作者と同様著作隣接権者として著作権法の保護を受けてきた。そして、この「放送の公共性」、即ち公共の福祉の観点から、放送事業者と番組素材を提供するコンテンツの権利者との権利調整が行われた結果、放送への商業用レコードの使用は、実演家・レコード製作者の事前許諾ではなく、協議による使用料制度と規定されている（二次使用料請求権制度）。
- (3) 本日、提訴に至った「STAR digio 100」放送サービスは、何ら編集を加えないフルサイズ放送、同一番組を一日6回ないし12回、一週間で42回ないし84回繰り返し放送する、何時何分何秒にどの楽曲が流されるかを事前に受信者に公開する等、100チャンネル

による「レコード配信サービス」を月額1,200円の料金で提供するものであり、レコード販売へ直接的かつ重大な影響を与えるものである。

又、関連資料として、対象楽曲の一覧を下記に記載します。(レコード協会加盟社順)

- ビクターエンタテインメント(株)…SMAP「夜空ノムコウ」
- キングレコード(株)…林原めぐみ「raging waves」
- 東芝EMI(株)…ICE「GET ON THE FLOOR」
- 日本クラウン(株)…立樹みか「浪速花火」
- (株)ワーナーミュージック・ジャパン…広末涼子「summer sunset」
- (株)ファンハウス…Pepperland Orange「夏の魔法」
- (株)BMG ジャパン…福山雅治「Heart」
- エバーサルビクター(株)…少年ナイフ「おとし穴」
- エイベックス(株)…Every Little Thing「FOREVER YOURS」



カラオケ改訂商品「第1号」発売決定

現在市販のCD、ミュージックテープのシングルには各メイン楽曲のカラオケが収録されていますが、オリジナル楽曲と同じキーの高さであるため、年配の方が多いカラオケ教室の生徒には、キーが高すぎて唄いにくい、という状況があります。

カラオケ教室関係者から当協会会員社に対し、この問題を解決するための方策として、「キーチェンジされたカラオケ音源を収録した市販商品(カラオケ改訂商品)を早急に制作、発売してほしい」との根強い要望があり、これについては事務局からも折りに触れ会員社に紹介し、各社における早期対策具現化の検討を依頼してきました。

去る6月24日には、「カラオケ改訂商品検討会議」を開催し、演歌・歌謡曲発売の11会員社が参加して、意見・情報交換を行いました。その結果今般TE社か

ら、カラオケ改訂商品第1号として、下記商品が発売されることとなりました。

【対象楽曲】

アーティスト名 西方裕之(にしかたひろゆき)
作品名 愛始発(あいしはつ)
発売日 1998年8月21日(金)
価格 CDS 1,120円 / Sカセット 1,020円
形態 ①A曲(愛始発)
②A曲オリジナル・カラオケ
③A曲一般カラオケ・メロ入り
④B曲(流離の唄)
⑤B曲オリジナル・カラオケ

※上記③が、キー下げカラオケとなっており、オリジナル・カラオケより3度(1音半)下がっています。

著作権法百年記念会発足

日本で著作権法が制定施行されたのは明治32年・1899年ですが、1999年で100年目を迎えることとなります。これを記念して文化庁は、著作権に関連する各団体・個人との協力を得て「著作権法百年記念会」を設立し、この度7月27日(月)虎ノ門パストラルにて、設立総会(同会設立発起人代表:三浦朱門・元文化庁長官)と、著作権法100年記念事業推進本部(本部長:文部大臣)及び著作権法100年記念事業実行委員会(委員長:文化庁長官)を町村文部大臣、林田文化庁長官を迎えて実施し、次のような事業概要が決まりました。

●著作権法百年記念会主催事業

- 1.著作権法100年記念祝賀会の開催
- 2.著作権法百年記念基金の設立
- 3.協賛メイン事業(著作権フェスティバル等)
- 4.作文コンクールの実施

この会の設立趣旨は、日本文化の創造と発展を支えている著作権制度の100年の歩みを振り返り、その成果に感謝するとともに、来るべき時代に向けて著作権制度のあり方を展望しながら、その前進に向けて関係者の総意として決意を新たにすることであり、この機会に会の発足と記念事業を盛大に行うことが決まりました。

加えて近年の技術革新への対応、新たな国際秩序の確立、特にデジタル化の波は、旧来の著作権法の概念や慣例の見直しを必要且つ急務としていることが確認されました。

第8回 国際レコード技術会議

去る7月16日(木)～18日(土)、アメリカのシアトルにおいて第8回国際レコード技術会議が開催されました。この会議は、IFPI(国際レコード産業連盟)・RIAA(米国レコード協会)・日本レコード協会の輪番制により年1回開かれているもので、今年はRIAAの主催で、各団体の技術委員会代表者合計49名が一堂に会しました。

今年の会議は、各団体からのプレゼンテーションを中心に進められ、IFPIからは、MUSEプロジェクトの進捗状況や、海賊盤対策としてSIDコードの拡張仕様の導入に関するプレゼンテーションなどが行われました。

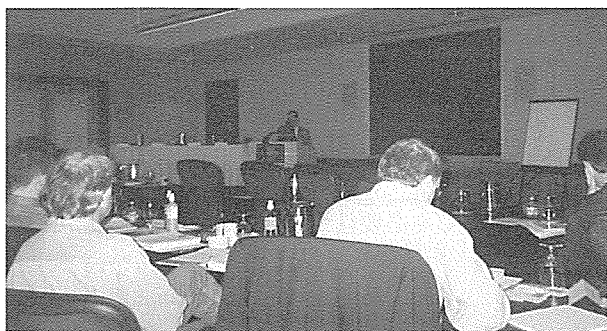
また、RIAAからは、インターネットやCD-Rなどのコピーによる権利侵害行為を「CD-Ripping」という包括的な項目として捉え、今後、複製禁止に断固として取り組む姿勢が発表されました。

そして、日本は次の2つを中心としたプレゼンテーションを行いました。

1. 現状のインフラに対する複製禁止技術導入の検討
MDなどによるデジタルコピーの増加に対処するために、現状の機器に対して有効な複製禁止技術導入の可能性を技術的に検討したものです。発表と実演デモを行いました。
2. IEEE1394におけるソフトウェア情報の伝送
IEEE1394とは、次世代のAV標準インタフェースと考えられている規格で、この1394上で音楽がデジタル伝送される際に、ISRCなどのレコード産業が必要と考える情報を一緒に伝送する方法を検討したものです。

各団体から発表された内容について、活発な質疑応答と意見交換が行われました。

なお、来年は、日本で開催される予定です。



「買って見タイ'99」キャンペーン

～あなたが選ぶビデオ・オブ・ザ・イヤー～

レコード販売店で取り扱われている音楽ビデオの需要拡大策の一環として行われてきた「買って見タイキャンペーン」も今回で4回目を数えることになりました。

このキャンペーンは、協会加盟各社の映像部門関係担当者为構成されるビデオ部会が、音楽ビデオを中心とするキャンペーン参加商品のユーザー投票を、レコード販売店において行うことにより、音楽ビデオに対するユーザー並びに販売店の認知拡大及び対象商品の拡売を図ることを目的として行うものです。

店頭においてキャンペーンを実施することで、ユーザーに対してレコード店でビデオが販売されていることを告知して、合わせて各社の一押しの商品に対するユーザーからの投票を促すことにより、対象作品への購買意欲を更に喚起することを狙いとしています。

今年はビデオのキャンペーンである事を明確にする為に、～あなたが選ぶビデオ・オブ・ザ・イヤー～とサブ・タイトルを付けるとともに、参加作品数も増やしました。

その概要をお知らせします。

「買って見タイ'99」概要

1. 実施時期
平成10年11月下旬から11年1月末日
(投票締切り日：平成11年1月末日当日消印有効)
2. 対象商品
各社の一押しビデオ(1社2作品)
合計38作品
3. 宣伝告知
キャンペーン参加レコード販売店で、ポスター、ポップ、チラシ等で告知。
4. ユーザー特典
キャンペーン参加ビデオ商品の中から欲しいと思う商品をはがきで投票していただき、応募のあったユーザーの中から抽選で、①ビデオ機器を20名に、②音楽ギフトカード5,000円分を200名に、③1,000円分を1,000名にプレゼントします。

その他

音楽ギフトカード発行10周年記念特集

現在ではその名前もすっかり定着した感のある「音楽ギフトカード」ですが、レコード券から名称変更されてから今年で10年になります。

これを記念して、今回は音楽ギフトカード及びその発行会社である日本レコード普及の歩みをご紹介します。

～心に残る、音楽の贈り物～ 音楽ギフトカード

●音楽ギフトカードは、全国共通で使える日本で唯一の音楽・映像ソフトの商品券です●

日本レコード普及株式会社は、音楽ソフトの商品券を発行して音楽ソフト業界の需要拡大に寄与している会社です。

まずはその歴史をご紹介します。

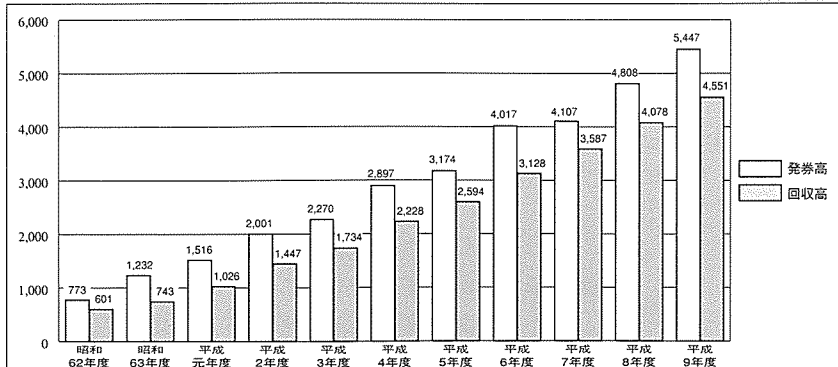
- 1971年 東京都レコード小売商組合がレコードギフト券の発行を始める。
- 1972年 全国レコード商組合連合会が引継ぎ、同年関西支部が関西券を発行することにより、全国共通となる。
- 1987年 日本レコード普及の設立により、製販一体でギフト券事業を行う。累積発行枚数500万枚を超える。
- 1988年 名称改定の為ネーミングキャンペーンを実施。「音楽ギフトカード」に決定し、デザイン変更の上発行。
- 1990年 累積発行枚数1,000万枚突破。
- 1992年 デザインを改定。
- 1993年 予約用1,000円券発行。累積発行枚数2,000万枚突破。

- 1994年 累積実績100億円達成記念で「音楽ギフトカードチケット」を限定で発行。
- 1995年 「フォーユーチケット (5,000円券)」「バースデーチケット (3,000円券)」発行。
- 1996年 フリーデザインチケット発行。
- 1997年 第11回日本ゴールドディスク大賞受賞記念として「安室奈美恵」「globe」「ME&MY」のアーティストカードを、加えて「スノーマン」「パラッパラッパー」「ハロー・キティ」「ピンゲー」のキャラクターカードを発行。

次に音楽ギフトカードの概要です。

1. 誕生の経緯：この事業は販売店サイド「全レ連」のみの運営でしたが、業界需要拡大を目的とし、製販一体となり需拡の支柱となるため、メーカー各社の共同出資により新会社が誕生しました。
2. 事業理念：ギフトカードの普及は≪その業界の発展に連動する≫≪その実績は20倍の効果がある≫を命題として市場にチャレンジしています。
3. 営業ポイント：①音楽業界のみが占有できるアーティストの優位性を活用し、テレカサイズのアーティストカードを発売しています。②コレクションを目的としたキャラクターカードの発売も開始し、人気が集まっています。
4. 実績：発行枚数は、年ごとに増加しています。
5. 事業規模は年商30億円に届くところまで伸長しました。平成10年度でその第1目標を達成できる予定です。
6. システム：発券売上金を回収券返金まで預り金として運用し、利息収入として収益をあげているのがこの会社の事業です。(昨今の金融情勢では予定収益を大幅に下回っています)
7. 退職益(最終未交換率：約3%)を目処にして事業運営しています。
8. 粗利益3%(発券95%、回収92%)で事業運営のため利益計上は甚だ困難です。

「音楽ギフトカード」発券高・回収率の推移(創立時よりの推移)



関係官庁組織変更・人事異動

当協会関係官庁において次の組織変更及び人事異動がありました。

(以下敬称略・()内は前職)

【公正取引委員会】

事務総長 塩田 薫範 (経済取引局長)

※6月30日付。

経済取引局長 山田 昭雄 (審査局長)

審査局長 平林 英勝 (審査局特別審査部長)

経済取引局取引部取引企画課長

山木 康孝 (審査局審査長)

※以上7月1日付。

【通商産業省】(6月19日付)

生活産業局長 近藤 隆彦 (科学技術庁政策局長)

大臣官房審議官・生活産業通商問題担当

揖斐 敏夫 (大臣官房参事官・環境立局担当)

生活産業局サービス産業課長

加藤 敏春 (金融監督局設立準備室主任)

【文化庁】(7月1日付)

※組織変更：文化部の著作権課と国際著作権室を長官官房へ移管し、著作権担当審議官の総合調整のもとで、著作権行政を推進する。

※人事異動：

著作権担当審議官 結城 章夫 (科学技術庁長官官房審議官)

文化庁次長 近藤 信司 (文部省大臣官房審議官)

文化部長 水野 豊 (文化庁長官官房総務課長)

国際著作権課長 岡本 薫 (著作権課国際著作権室室長)

協会の役員(監事)交代

【(株)ハンター・ミュージックエンタテインメント】

5月21日付で以下のように社長の交代がありました。

(敬称略) 新任：城川 参十六

退任：茂木 隆

【日本クラウン(株)】

6月19日付で以下のように社長の交代がありました。

(敬称略) 新任：安池 和高

退任：齋藤 昇

なお、齋藤昇前社長は、代表取締役副会長となりました。

【(株)メルダック】

6月19日付で以下のように社長の交代がありました。

(敬称略) 新任：沢 健一郎

退任：山岡 重晃

なお、山岡重晃前社長は、相談役となりました。

これらの交代を受けて5月21日付書面総会にて城川新監事が、6月19日付書面総会にて安池新監事がそれぞれ承認されました。

協会の電話システムをダイヤルインに切換

7月6日から協会の電話をダイヤルインに切換えました。各部署の電話番号は従来どおりです。

なお、システム開発室の番号はダイヤルインにはなっておりません。

	TEL	FAX
代表	3541-4411	3541-4460
著作権部	3541-4412	3541-4460
業務部	3541-4413	3545-6739
技術部	3541-4414	3541-4815
広報室	3541-4433	3541-4460
総務部	3541-4469	3541-9016
秘書	3541-4440	3541-9016
特別業務部	3546-0471	3545-6739
東京調査室	3546-0472	3541-4283
システム開発室	3546-0525	3546-0478

レコード協会事務局人事

8月1日付で土師政範(東芝EMIから出向)が特別業務部福岡調査室調査室長に就任しました。

また、同調査室長の市地平定が7月31日付で退職しました。

イギリスで従来型レコード店減少

BPI（イギリス・レコード協会）発行の1998年版統計書冊子によれば、同国の中小レコード店は、1994年には2,093店ありましたが、1997年には1,385店に減少した一方、食品や家庭用品を扱うスーパーマーケットでレコードを販売する店は、1994年には193しかなかったのが1997年には1,530店に増えました。

レコードを扱うブロックバスターのビデオ・ショップも1997年には727店になったほか、HMVやバージョンも確実に伸びており、昨年末には、それぞれ、106店、80店を数えています。

中小レコード店の共同経営者を兼ねているレコード販売業界団体代表は、この減少に対し、「中小店にとっても厳しい状況だが、レコード市場をメジャーが席卷するのも難しい状況にある。販売量を増やしたいとの願望から値引き販売をするスーパーマーケットは、レコード販売業にダメージを与えることになる」と語りました。

同氏は又、「レコード会社は、従来どおり幅広い在庫を置くことをポリシーとしている中小レコード店が最初に新人のレコードを消費者に紹介することを認知しており、この業界が健全に存続するよう行動を起こしている。しかし、中小店の減少率は増えなくても、今後も毎年2.5%程度が閉店するであろう。」と語りました。

彼は、中小店の生き残る途はスーパーマーケットと角をつき合わせて闘うのではなく、専門店化を図ることだと主張しています。

このほかBPIの冊子の中には、イギリスのアーティストの販売シェアについて1996年と1997年の比較をし、シングルは60.7%から52.5%に減少したものの、アルバムは53.1%から58.3%に増えたこと、イギリスにおける昨年1年間の一人当たりのアルバム購入枚数が3.4枚になってアメリカとデンマークの年間3.5枚に抜かれ、国民一人当たりのアルバム購入枚数が世界一でなくな

ったことなどが紹介されています。

（ビルボード 98.8.1）

IFPI、インターネット海賊の脅威を指摘

7月10日世界のレコード産業の代表は、ブリュッセルにおいて、EUが適切な対抗手段を音楽の権利者に与えない限り、インターネット上での海賊行為はヨーロッパの音楽産業に甚大な脅威を与えることになるであろう、と警告を発しました。彼等は、欧州議会に対し、情報社会の中で行われる海賊行為と闘うために、強力な十分な保護をレコード産業に付与するよう、EU著作権法制度案の改正を要求しました。

又同時に欧州委員会に対して、中・東欧の国々が海賊版を排除するための法制を導入するよう、必要であればWTOの場を通じて強い圧力をかけることを要請しました。

1997年に、東南アジア、中・東欧、南米における違法CDの生産能力が劇的な増加をしたことから、海賊版が世界の音楽産業にもたらした損害は50万米ドルと推定されます。又、インターネット上での海賊行為も急激に増えており、今年行われた調査によると、推計30か国以上の2,000サイトがMP3による違法な音楽配信をしています。

ブリュッセルを訪れたIFPIの代表団には、世界的に有名なアーティスト、ジャン・ミシェル・ジャール氏も同行し、記者会見席上、同氏は、「創作性が音楽ビジネスで最も価値のあるものだが、適正な報酬が得られなければその価値を生み出せない。海賊は、アーティストの生計を危うくし、全ての音楽文化の発展を妨げる。インターネットは大きな新しい機会だが、それは創作者がその活動や投資に対する報酬を確実に受けることができればの話だ」と語りました。

（IFPIプレス・リリース）

会議メモ（主なもの）

（7月1日～7月31日）

7・2 同和問題推進連絡会

7・3 情報システム部会

7・8 レコード寄贈プロジェクト

見本盤回収プロジェクト

7・9 DVDSIDコードWG

調査統計部会

7・14 著作権隣接権審議会

営業部会

7・15 業務委員会

再販プロジェクト

7・16 資料専門部会

邦楽制作部会

7・17 二次使用料研究会

洋楽宣伝専門部会

7・22 廃盤セールプロジェクト

ディスク録音分科会

7・23 インターネット部会

ビデオキャンペーンプロジェクト

洋楽企画専門部会

ビデオ部会

7・23 ISRC作業部会

7・24 DVDオーディオパッケージ検

討会

レンタル問題協議迂回

消費者専門部会

需要拡大委員会

洋楽部会

7・28 技術委員会

法制委員会

7・29 著作権部会

7・31 理事会



HIT CHART DATA

1998年6月度(97年5月21日～98年6月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
----	------	--------	-----	-----

■邦楽・洋楽合同シングル BEST7

1.	ever free	hide with Spread Beaver	98.5.27	UV
2.	FOREVER YOURS	Every Little Thing	98.6.17	AVT
3.	SHINE	LUNA SEA	98.6.3	UV
4.	There will be love there—愛のある場所—	the brilliant green	98.5.13	SME
5.	tumblin' dice	華原朋美	98.6.17	WJ
6.	素直なままで	IZAM with ASTRAL LOVE	98.5.27	MME
7.	恋の大阪	八島義郎	98.5.21	CA

■洋楽シングル BEST7

1.	マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン〜タイタニック・愛のテーマ〜	セリーヌ・ディオン	98.1.14	SME
2.	ティアーズ・イン・ヘヴン	エリック・クラプトン	97.10.25	WJ
3.	NHK連続テレビ小説「天うらら」	ナカリヤコフ	98.5.25	WJ
4.	オン・マイ・オウン	ピーチ	98.5.27	TO
5.	チェンジ・ザ・ワールド	エリック・クラプトン	96.7.25	WJ
6.	NAN('98's Super Remix)	CLON	98.5.21	V
7.	マイ・オール	マライア・キャリー	98.5.30	SME

■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7

1.	B'z The Best "Pleasure"	B'z	98.5.20	BM
2.	CORKSCREW	黒夢	98.5.27	TO
3.	SMAP 012 VIVA AMIGOS!	SMAP	98.6.18	V
4.	Growing	知念里奈	98.6.10	SME
5.	サンキュー・フォー・ザ・ミュージック	ウルフルズ	98.6.17	TO
6.	クムイウタ	Cocco	98.5.13	V
7.	陽のあたる場所	Misia	98.5.21	BMG

■クラシックアルバム BEST7

1.	新しい大江 光	田部 京子/小泉 浩/加藤 知子/荘村 清志 他	98.5.21	C
2.	ヨーヨー・マ・プレイズ・ピアソラ	ヨーヨー・マ	97.10.29	SME
3.	かれん	米良美一	98.5.22	K
4.	WITH LOVE	オリジナル・サウンドトラック	98.5.18	SME
5.	天上の声〜米良 美一バロック・アリア・コレクション	米良美一	98.5.22	K
6.	バッハ・リラクゼーション	オムニバス	98.5.21	BMG
7.	ロマンツァ	アンドレア・ボチェッリ(Vo.)	97.10.25	MME

■洋楽アルバム BEST7

1.	タイタニック	オリジナル・サウンドトラック	97.12.12	SME
2.	アドア	スマッシング・パンプキンズ	98.5.27	TO
3.	グロリア!	グロリア・エステファン	98.5.27	SME
4.	ネヴァー・セイ・ネヴァー	ブランディー	98.6.15	EW
5.	ダンスマニア・サマーズ	ピーチ 他	98.6.6	TO
6.	BBCライヴ	ジミ・ヘンドリックス・エクスペリエンス	98.6.2	UV
7.	ザ・ニュー・ボーイズ〜ウー・ラ・ラ 1998	ロッド・スチュワート	98.5.25	WJ

※AL: アルファミュージック/AO: アメモラ・オータウン・レコード/AR: アンティノスレコード/AVT: エイベックス/BG: ビーグラムレコーズ/BM: ルームスレコーズ/BME: バンダイ・ミュージックエンタテインメント/BMG: BMGジャパン/C: 日本コロムビア/CR: 日本クラウン/CT: カッティング・エッジ/EP: ゼティマ/EW: イーストウエスト・ジャパン/FH: ファンハウス/FL: フォーライフレコード/JE: ジャニーズ・エンタテインメント/JF: J-FRIENDS P./K: キングレコード/KT: キティエンタープライズ/ME: メルダック/MME: マーキュリー・ミュージックエンタテインメント/PC: ポニーキャニオン/PG: ポリグラム/PI: パイオニアLDC/PO: ポリドール/PS: ポリスター/QT: パルコ/RO: ロックイットレコード/SME: ソニー・ミュージックエンタテインメント/TA: ニュートラス/TDK: TDKコア/TE: テイチク/TF: トイズ・ファクトリー/TJC: 徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO: 東芝EMI/UV: ユニバーサル ビクター/V: ビクターエンタテインメント/VAP: バップ/VF: ヴェルファーレ/WJ: ワナーミュージック・ジャパン/XR: ゼロ・コーポレーション/ZA: ズヴァインレコーズ

■アルバム (19作品)

【邦 楽】

●5ミリオン

B'z The Best "Pleasure" /B'z/98.5.20 (BM)

●ダブル・プラチナ

Everything/Mr.Children/92.5.10 (TF)

Hello/岡本真夜/98.4.29 (TJC)

●プラチナ

クムイウタ/Cocco/98.5.13 (V)

CORKSCREW/黒夢/98.5.27 (TO)

Growing/知念里奈/98.6.10 (SME)

SMAP 012 VIVA AMIGOS!/SMAP/98.6.18 (V)

●ゴールド

つつみ込むように… (12cmシングル) /Misia/
98.2.21 (BMG)

陽のあたる場所/Misia/98.5.21 (BMG)

サンキュー・フォー・ザ・ミュージック/ウルフルズ/
98.6.17 (TO)

【洋 楽】

●クワドラプル・プラチナ

アンラグド～アコースティック・クラブトン/エリック・クラブトン/92.9.10 (WJ)

●プラチナ

大江 光の音楽/海老彰子(P)/小泉浩(fl)/92.10.21 (C)

●ゴールド

ジブシー・キングス・グレイテスト・ヒッツ/ジブシー・キングス/94.7.28 (SME)

Solid Harmonie/ソリッド・ハーモニー/98.1.21 (AVT)

オール・ザ・シーズンズ・オブ・ジョージ・ウィンストン/ジョージ・ウィンストン/98.2.21 (BMG)

レフト・オブ・ザ・ミドル/ナタリー・インブルーリア/98.2.21 (BMG)

ラテンの貴公子～ヴェルヴェ～/リッキー・マーティン/98.4.22 (SME)

TAMIA/タミア/98.4.25 (WJ)

アドア/スマッシング・パンプキンズ/98.5.27 (TO)

■シングル (18作品)

【邦 楽】

●トリプル・プラチナ

タイミング～Timing～/BLACK BISCUITS/
98.4.22 (BMG)

●ミリオン

さまよえる蒼い弾丸/B'z/98.4.8 (BM)

ピンクスバイダー/hide with Spread Beaver/
98.5.13 (UV)

●ダブル・プラチナ

ever free/hide with Spread Beaver/98.5.27 (UV)

●プラチナ

There will be love there—愛のある場所—/the brilliant green/98.5.13 (SME)

SHINE/LUNA SEA/98.6.3 (UV)

tumblin' dice/華原朋美/98.6.17 (WJ)

FOREVER YOURS/Every Little Thing/98.6.17 (AVT)

●ゴールド

冷たい頬/謝! /スピッツ/98.3.18 (PO)

Get down/野猿/98.4.29 (AVT)

恋の大阪/八島義郎/98.5.21 (CA)

素直なままで/IZAM with ASTRAL LOVE/
98.5.27 (MME)

君に触れるだけで/CURIO/98.5.27 (SME)

夏のかげら/Coming Century/98.5.27 (AVT)

サマーナイトタウン/モーニング娘。/98.5.27 (EP)

— 花火 —/TUBE/98.6.3 (SME)

Begin/北野井子/98.6.3 (AVT)

【洋 楽】

●プラチナ

チェンジ・ザ・ワールド/ティアーズ・イン・ヘヴン/
エリック・クラブトン/97.10.25 (WJ)

レコード生産実績

1998年6月度(98年6月1日～98年6月30日)

1. オーディオディスク

単位：数量：千枚・巻、金額：百万円

	6月実績						1998年(1月～6月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
C	邦洋計	11,604	29	81	7,053	13	78	90,258	39	104	55,492	20	101
	23	0	8	13	0	8	624	0	66	342	0	68	
	計	11,627	29	79	7,065	14	77	90,882	39	104	55,834	20	101
D	邦洋計	20,835	53	125	34,925	67	124	99,282	42	113	162,081	58	110
	6,944	18	85	10,176	19	84	42,969	18	95	61,835	22	93	
	計	27,779	70	112	45,101	86	112	142,251	61	107	223,916	80	105
アログ	邦洋計	32,439	82	105	41,978	80	113	189,540	81	109	217,573	78	108
	6,967	18	83	10,189	19	83	43,593	19	94	62,177	22	93	
	計	39,406	100	100	52,167	100	106	233,133	100	106	279,750	100	104
アログ	邦洋計	42	0	53	57	0	62	296	0	94	363	0	86
	34	0	149	53	0	129	177	0	125	258	0	124	
	計	76	0	74	110	0	83	473	0	103	621	0	99
合計	邦洋計	32,481	82	104	42,035	80	113	189,836	81	109	217,936	78	108
	7,001	18	83	10,242	20	84	43,770	19	94	62,436	22	93	
	計	39,482	100	100	52,277	100	106	233,606	100	106	280,372	100	104

2. オーディオテープ

	6月実績						1998年(1月～6月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
カセット	邦洋計	2,436	100	127	1,946	100	118	10,742	100	98	8,514	99	93
	5	0	47	7	0	47	52	0	93	63	1	82	
	計	2,441	100	127	1,953	100	117	10,794	100	97	8,577	100	93
カートリッジ	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	邦洋計	2,436	100	127	1,946	100	118	10,742	100	98	8,514	99	93
	5	0	47	7	0	47	52	0	93	63	1	82	
	計	2,441	100	127	1,953	100	117	10,794	100	97	8,577	100	93

3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

	6月実績						1998年(1月～6月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦盤	4,625	100	26	1,036	100	37	37,550	100	51	7,242	98	53
洋盤	0	0	0	0	0	0	38	0	62	136	2	67
合計	4,625	100	26	1,036	100	36	37,589	100	51	7,378	100	53

4. ビデオレコード

	6月実績						1998年(1月～6月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	931	36	91	2,540	24	83	5,198	32	93	13,647	25	87
テープ	1,652	64	79	7,899	76	110	11,003	68	103	40,136	75	107
合計	2,584	100	83	10,439	100	102	16,201	100	100	53,783	100	101

5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

	6月実績						1998年(1月～6月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	41,923	85	101	54,230	83	106	244,400	82	105	288,948	83	104
複合型CD	4,625	9	26	1,036	2	36	37,589	13	51	7,378	2	53
ビデオ	2,584	5	83	10,439	16	102	16,201	5	100	53,783	15	101
合計	49,132	100	79	65,704	100	102	298,189	100	93	350,109	100	101

備考 1. 本年実績は、会員会社「28社」の集計である。当会員会社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

年齢階級別人口の将来動向

本号は、将来のレコードマーケットを考える基礎となる年齢階級別人口の将来動向を国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」から紹介します。

図1 年齢階級別人口の将来動向

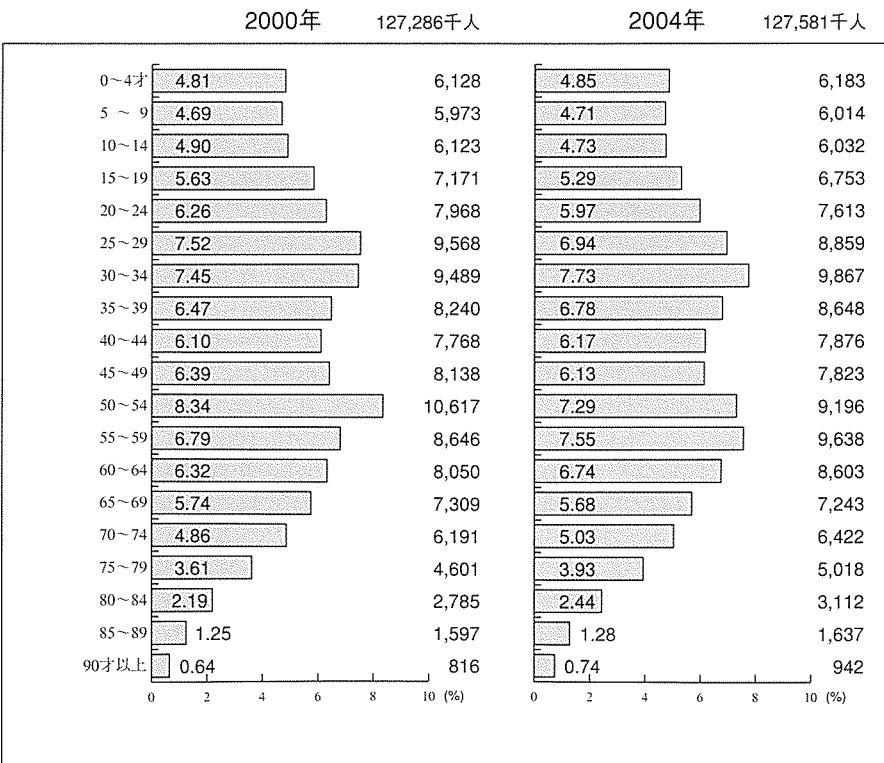
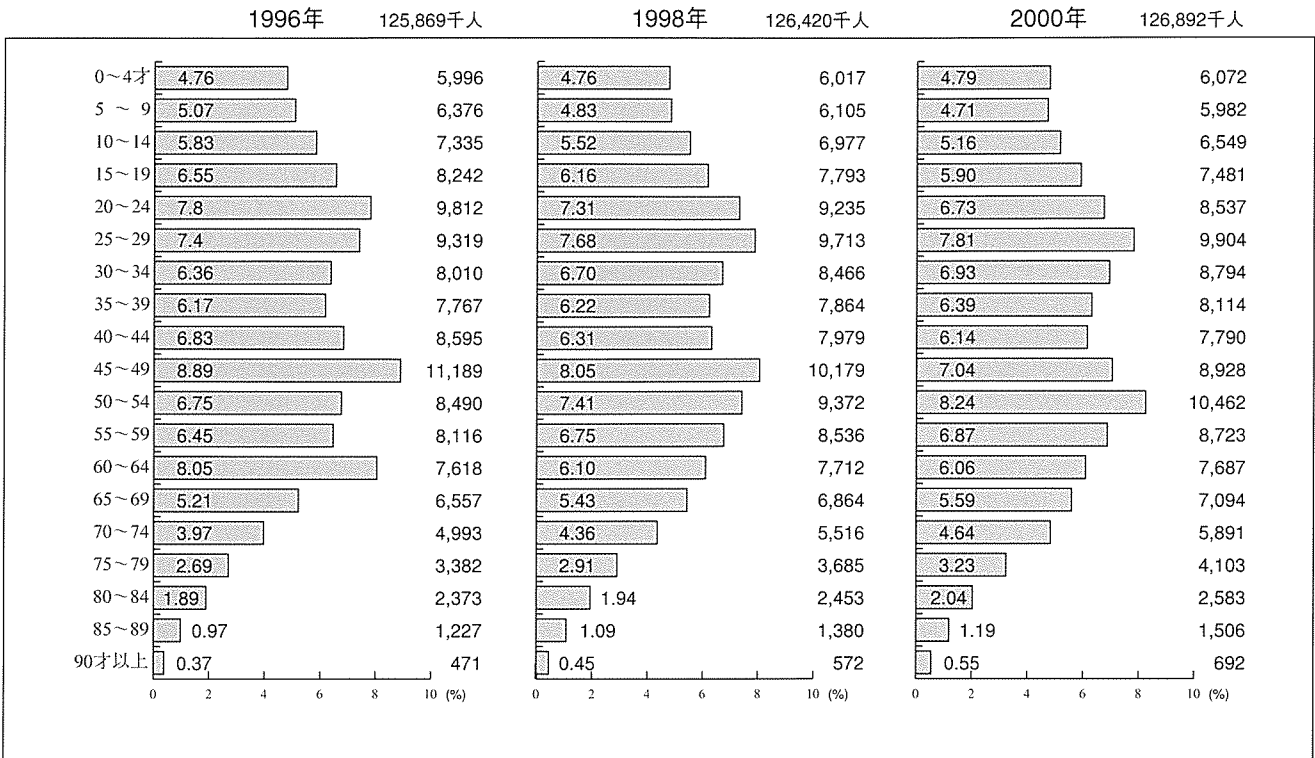
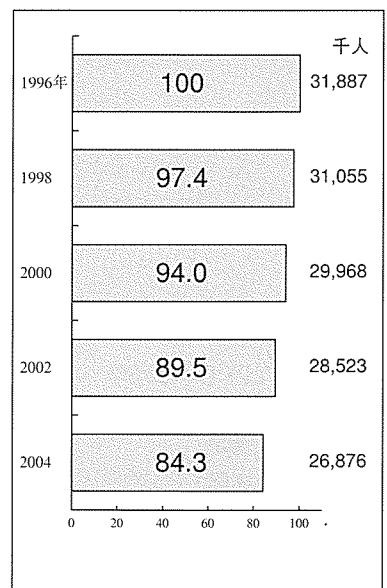


図2 レコードの中心的購入層の人口変化について (12~29才)



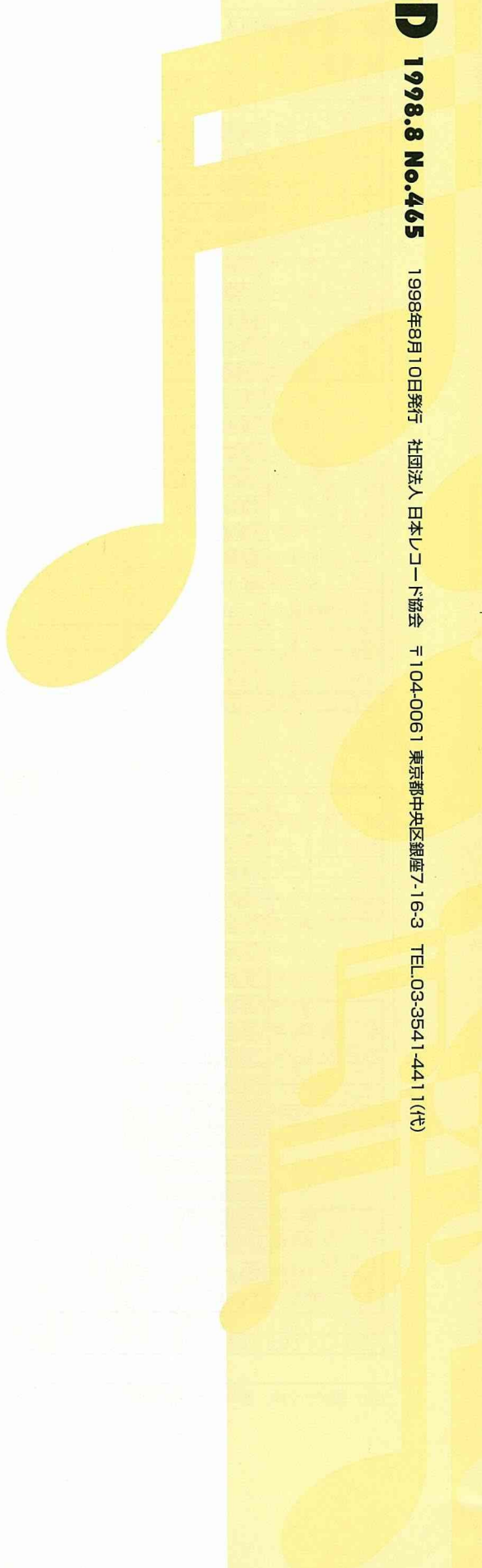
(注) 棒グラフ内、横の数値は構成比

(注) 棒グラフ内の数値は96年を100とした時の数値

THE RECORD

1998.8 No.465

1998年8月10日発行 社団法人 日本レコード協会 〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 TEL.03-3541-4411(代)



1998年8月号

発行人 池口 頌夫

編集人 木村 三郎

発行日 1998年8月10日

発行 社団法人 日本レコード協会

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F

TEL.03-3541-4411 (代)

FAX.03-3541-4460 (代)

URL:<http://www.japan-music.or.jp/>